

関東大震災



から 100 年

～改めて防災について考えよう～

今年の9月1日で関東大震災発生から100年を迎えます。そこで今回の展示では地震や災害に関する本を集めてみました。この機会に、自分自身を守るため、大切な人を守るため、改めて防災について考えてみませんか。



★『災害復興の日本史』

安田政彦／著 吉川弘文館 2013年

古代の地震から、阪神・淡路大震災まで、災害と復興の歴史がまとめられた1冊です。

古代から近世に関しては、古文書や遺跡の発掘などから、わかっている範囲でどのような災害が起き、いかに復興してきたかが書かれています。日本の歴史は災害の歴史でもあることが痛感させられます。

関東大震災については、まず詳細な被害状況が地域別に述べられており、神奈川県被害も大きかったこと、建物倒壊や火災だけでなく、土砂災害や津波の被害もあったことがわかります。また、復興に関しても順調にいった部分、難航した部分、他地域からの支援の様子、ボランティアの様子など、よくわかる内容となっております。

★『子連れ防災 BOOK

全災害対応! 1223 人の被災ママパパと作りました』
NPO 法人ママプラグ／著 祥伝社 2019年

東日本大震災などの災害で被災した子育て中のパパ・ママから多数ヒアリングを行い、その体験談や、体験談を通してわかった災害発生時・発生後の対処法、普段から備えるべきことが書かれています。子育て中以外の方にも参考になることがたくさん書かれていますので、この機会に一読してみてくださいはいかがでしょうか。



他にも災害・防災に関する本はたくさんあります。

★『おしゃれ防災アイデア帖 日々の暮らしに馴染み、“もしも”の時は家族を守る70の備え』 Misa／著 山と溪谷社 2021年

★『避難所に行かない防災の教科書 被災体験で分かった!2週間の自宅避難を乗り切る技術』 西野弘章／著 扶桑社 2020年

★『トコトンやさしい異常気象の本』
日本気象協会／編 日刊工業新聞社 2017年

★『レスキューナースが教える新型コロナ×防災マニュアル コロナ禍で災害が起きても生き抜く!』 辻直美／著 扶桑社 2020年

関東大震災を取り上げた小説もあります。

★『花盛りの椅子』 清水裕貴／著 集英社 2022年

★『海洞 アフナルパロの物語』 三浦清宏／著 文藝春秋 2006年

★『女王』 連城三紀彦／著 講談社 2014年

編集・発行：さいたま市立与野図書館 (令和5年8月)

さいたま市中央区下落合 5-11-11 TEL048-853-7816 FAX048-857-1946